

下市之瀬防災ひと言通信

NO. 14

自分の命は自分で守る

発行日:2017年6月1日

発行者:下市之瀬自主防災会

「櫛形西地区防災士・防災リーダー連絡会」が! 結成されました

山 梨 曰 曰 新 聞 2017年 3月26日



南ア・櫛形西地区の6自治会連携

防災リーダーが連絡会

情報交換、合同訓練も

同地区は、平岡、上市之瀬、下市之瀬などで構成。連絡会は地区内の防災士2人、防災リーダー10人で結成する予定。定期的に勉強会を開き、備蓄食料の見直しや、避難時に手助けが必要な住民への対応法を検討する。2017年度中に災害図上訓練(DIG)などを実行する方針。

櫛形西地区は御勤使による、櫛形西地区は御勤使防災士の川崎芳博さんらに遭う恐がある。各自治会の防災リーダーらが連携するこ

万6千人(2月末現在)が認定を受けている。

川崎さんは「自分たちの住んでいる地域は、自分たちの力で守るという意識を住民全体で共有できるように活動していきたい」と話している。

小中生16人歌声披露 富士河口湖町を中心に活動する「ふじ山麓児童合唱団」(渡辺美代子)は25日、同町河口の河口湖田形ホールでコンサートを開いた。写真。小学2年 中学3年の16人が出演。合唱曲の「たんぽぽ」「冬の行進」、富士吉田市の男性が作詞した『逆さ富士』など

市防災危機管理室は、防災リーダーの養成を13年度に始め、これまでに184人が養成講座を修了。ただ、防災リーダーが自治会の枠を超えて連携するのは櫛形西地区が初めてという。防災士は、NPO法人日本防災士機構が認定している資格で、全国で約12

西地区の防災士("名)と防災リーダー(#\$名)そして区長会の皆様で!構成し、「**自分の命は自分で守る**」・「**自分たちの地域は自分達で守る**」!という意識を住民全体で共有できるような活動を展開していきたいと!考えています。!

今年度は、西小学校を会場にした避難所開設訓練を計画したいと!考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



本件に関する問合せは、防災リーダー桜田力・秋山光永まで)